

変更理由書

池田町公共下水道は、公衆衛生の向上ならびに公共用水域の水質保全を図り、もって健全な都市の発展に資することを目的とし、約254ヘクタールを排水区域に定め、平成5年度に都市計画決定を行い、公共下水道事業として整備を進め、平成12年度に供用を開始した。

平成21年度には、将来的な人口減少を加味した全体計画の見直しを行い、汚水処理施設の効率化から、農業集落排水事業の約62ヘクタールを公共下水道へ編入し、また、集合処理区域全域を都市計画決定するという町の方針から、公共下水道関連特定環境保全公共下水道区域約67ヘクタールを都市計画決定対象に加え、約383ヘクタールを排水区域に定め、都市計画決定を行った。

今回の変更では、既排水区域に隣接している共同浄化槽の公共下水道への編入、区域外流入として公共下水道に接続済みの住宅の追加など、排水区域の一部追加（約20ヘクタール）により、汚水処理のさらなる効率化を図るものである。